

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月13日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 六高台福祉会	通所介護事業所 松寿園	老人デイサービス事業 (通所介護等)
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	バイオシルバー見守システム aams B018-AAMSKS	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年2月19日	2台	

## 【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】

※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

通所介護事業所 松寿園のデイサービスの一角のベッドにて、令和2年2月19日に導入設置と取扱説明会をしており、3月5日にもメーカーによる職員への取扱説明会を実施しました。

## 【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】

※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。

- ①画面を見るだけでデイサービスのご利用者のお体の状態が分かるのでとても便利です。
- ②初めてデイサービスをご利用される方の睡眠状態などが記録されるので、情報の共有が出来ます。
- ③体調不良の方の心拍や呼吸が把握出来ますので、看護師との共有が早くなりました。
- ④お昼寝の睡眠の状態も把握でき、利用者の体調管理や癖が把握しやすくなりました。
- ⑤機器で取得したデータをご家族に見て頂く事で、ご家族も安心して頂けます。

## 【介護ロボットの不都合な点】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。

- ①使う方が日々違うので、いつも名前の入力をしていましたが、今はベッドの位置で把握しています。
- ②パソコンの画面の停止ボタンが、わかりにくいです。
- ③施設の外でも心拍等の情報が見れると、ご家族に喜ばれると感じました。

(別紙2)

②実績報告時に提出介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月13日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 六高台福祉会	短期入所生活介護事業所 松寿園	老人短期入所施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	バイオシルバー見守システム aams B018-AAMSKS	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年2月19日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。		
短期入所生活介護事業所 松寿園の2台のベッドにて、令和2年2月19日にメーカーより導入設置および説明会をしました。3月5日にもメーカーによる職員への取扱説明会を実施しました。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。		
①画面を見るだけでご利用者の状態が分かるので、特に夜勤者の不安が減ります。 ②初めてショートステイをご利用される方の昼夜の睡眠の状態が分かるので安心できます。 ③心拍や呼吸が常に分かりますので、利用者の体調管理や癖が把握しやすくなりました。 ④機器で取得したデータをご家族に見て頂く事で、ご家族も安心して頂けます。		
【介護ロボットの不都合な点】		
※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。		
①見守り機器を他のベッドに移動する機会が多いですが、設置は簡単です。 ②パソコンの画面の停止ボタンが、分かりにくく間違って押してしまいそうです。 ③ご家族の方が、ご自宅からでもご利用者の状況が分かると更にいいと感じました。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月13日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 六高台福祉会	特別養護老人ホーム松寿園 (従来型)	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	①バイオシルバー見守システム aams B018-AAMSKS ②管理マスターサーバー	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年2月19日	①9台 ②1台	

## 【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】

※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

特別養護老人ホーム松寿園（従来型）の居室にて、令和2年2月19日より導入および取扱説明をして使用しております。3月5日にも職員への取扱説明会を実施しました。

## 【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】

※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。

- ①画面を見るだけで多くの見守り対象者の状態がリアルタイムで分かるので安心です。
- ②ご利用者の離床がいち早く分かり、転倒などのリスクを減らせます。
- ③看取り対象者のバイタル把握により、お部屋への訪問回数が減少しました。
- ④睡眠の状態も把握でき、利用者の体調管理や癖が把握しやすくなりました。
- ⑤機器で取得したデータをご家族とも共有する事で信頼性の向上に繋がります。
- ⑥駆けつける前にご利用者の状況が分かるので、特に夜勤の職員の精神的不安が減りました。

## 【介護ロボットの不都合な点】

※介護ロボットの機能に関するここと、使い勝手に関するこなど具体的に記載すること。

- ①とても便利なロボットですが、導入後間もないで、早く使いこなせるか不安です。
- ②ご利用者に合わせた最適な設定方法が出来るよう、色々試してみたいです。
- ③すべてのベッドに設置できれば、より多くの効果が期待できますが、費用面が気になります。

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月13日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 六高台福祉会	特別養護老人ホーム 松寿園アネックス（ユニット型）	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	バイオシルバー見守システム aams B018-AAMSKS	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年2月19日	6台	

## 【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】

※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

特別養護老人ホーム松寿園アネックス（ユニット型）の居室にて、令和2年2月19日に導入と取扱説明会を実施しており、3月5日にも職員への取扱説明をしました。

## 【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】

※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。

- ①画面を見るだけで多くの見守り対象者の状態がリアルタイムで分かるのでとても便利です。
- ②現場だけではなく、1階の事務所内でもご利用者の状態が分かるので、情報の共有が出来ます。
- ③離床や体動などの動きも把握できるので、徘徊や転倒のリスクが減ります。
- ④看取り対象者のバイタル把握により、お部屋への訪問回数が減少しました。
- ⑤睡眠の状態も把握でき、利用者の体調管理や癒しが把握しやすくなりました。
- ⑥機器で取得したデータをご家族に見て頂く事で、今後の見守りサービスの向上に繋がります。

## 【介護ロボットの不都合な点】

※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。

- ①とても便利な見守り機器なので、もっと早く導入すべきでした。
- ②Wi-Fi環境の影響か、まれに通信エラーとなることがありますので、早く改善したいです。
- ③今後は計画的に全ベッドに設置したいと思いますが、予算的に心配です。

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月31日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 高木福祉会	特別養護老人ホームあすなろ	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	①見守システム B018-AAMSKS 管理マスターサーバー ②離床センサーBSR03NC	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年3月2日	① 2台 ② 3台	

## 【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】

※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

特別養護老人ホームあすなろの居室5部屋にて、令和2年3月2日より納品および勉強会を実施して、使い続けております。

## 【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】

※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。

離床センサーマットの導入により、対象者がベッドから離床するのを早く把握することで、徘徊や転落のリスクが減りました。誤作動が少なく、不必要的駆け付けが減ることで、職員の作業軽減に繋がり、特に夜勤者に好評です。

また、心肺や体動の見守り機器の導入により、対象者の体調を早く正確に知ることが出来て、次のサービスに活かせます。睡眠の状態等もわかるので対象者の生活に寄り添う介護サービスが出来るようになります、ご利用者に喜ばれています。

## 【介護ロボットの不都合な点】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。

どちらの機会もとても便利ですが、もう少し台数があると、業務が統一されると感じました。

また、見守り機器は、使う環境にWi-Fi通信が必要となりますので、機器の使用できる範囲が限られてしまいます。館内全てをWi-Fi環境にしたいのですが、工事費が高額な為、そちらに対する補助金等もあると大変ありがたいです。

(別紙2)

## ②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月31日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
生活介護サービス株式会社	介護付有料老人ホーム ユーカリ小金原	特定施設 (介護付き有料老人ホーム)
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	バイオシルバー 見守システム aams B018-AAMSKS 4台 および管理マスターサーバー 1台	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年2月21日	4台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b>		
※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。		
令和2年2月21日より介護付有料老人ホームユーカリ小金原の各フロアに1台ずつ導入して、対象者の居室で日々使っております。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b>		
※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。		
見守り対象者のバイタル把握により、居室への訪問回数が大幅に減少しました。 特に看取り対象の方の体調が一目でわかり、今どんな状態なのか的確にわかるようになり、社内で共有することで、職員の不安を減らすことが出来ました。 また、睡眠の状態も把握でき、ご利用者の睡眠の妨げを防ぐだけでなく、ご利用者との関係性も良くなりました。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b>		
※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。		
とても便利な機器ですが、この種類の機器は初めてなので、現場が慣れるまでに時間がかかりそうです。そして、まだ使いこなせる職員が少ないので、勉強会等を開催したいと考えております。館内のどこでも使用したいのですが、まだWi-Fiでないエリアもあり、全館Wi-Fi工事を考えておりますが、工事費が高額になりそうで心配です。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月7日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人慈徳会	特別養護老人ホームささがわ	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	aams(B018-AAMSKS)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年1月17日	6台	

## 【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】

※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

見守りセンサーの利用状況（ユニット名、利用者名、開始日及び終了日、ヒヤリハット、事故の件数等）を関係部署で共有し、より有効な運用に努めている。

## 【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】

※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。

転倒・転落・徘徊等目の離せない入居者に対し、見守りセンサーを使用することにより状況が手持ちのピッチでも受信出来るため、歩き出す前に未然に対応が出来る。このため、ヒヤリハットや事故が減少している。また、そのことが介護職員の精神的な安心感に繋がっている。見守りセンサーの数も増えたことから、今後は排泄パターン、生活パターン、身体機能の把握等幅広く活用していきたい。

## 【介護ロボットの不都合な点】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。

当初センサーの反応を安定させるため、設置する位置や機械の調整をマスターすることが大変だったが、業者の指導と同型のセンサーの使用が1年近くになることから、現在は特に不都合はない。

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月9日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 松栄会	特別養護老人ホーム ひまわりの丘(ユニット型)	特別養護老人ホーム (ユニット型)
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	バイオシルバー 見守システム aams B018-AAMSKS	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年2月19日	4台	

## 【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】

※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

特別養護老人ホームひまわりの丘の居室にて、令和2年2月19日より導入して、毎日使用しております。

## 【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】

※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。

- ①見守り対象者のバイタル把握により昼夜間の訪問回数減少：5割削減
- ②台数が増えて、見守り機器使用対象者以外の方へのサービス提供の充実
- ③機器で取得したデータをご家族とも共有する事での信頼性向上
- ④睡眠の状態も把握でき、利用者の体調管理がしやすくなった。

## 【介護ロボットの不都合な点】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。

- ①便利な機器ですが、まだ使いこなせる職員が少ないので、不明点は一部の職員に頼ってしまう。
- ②機器の定期的な勉強会も検討していますが、職員全員の時間調整が難しい。
- ③新しい見守り機器の導入に反対の職員が一部居て、浸透するまで時間がかかりそう。

(1) (6)

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 22日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人同仁会	特別養護老人ホームしおかぜ	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	①見守り介護ロボット アムス ②コールマット・コードレス	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 2年 3月 1日	3台	

## 【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】

※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  
アムスは、現在看取りの利用者様がいないため、体調の優れない方に使用している。看取りにはなっていないものの、パソコンで心拍や呼吸数の確認ができている。何か異常があれば、アラート音が鳴るため、都度確認しなくとも対応ができている。コールマット・コードレスは、転倒リスクのある利用者様2名に使用している。夜間、離床機会が多い利用者様に対しても、都度対応することができており、転倒事故を未然に防ぐことができている。

## 【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】

※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  
アムスは、心拍や呼吸に関しても、フロアで確認できるため、介護職員の負担軽減に繋がっている。コールマット・コードレスは、マットを踏んだ瞬間に反応するため、転倒リスクのある利用者様に対し、迅速な対応を行うことができている。転倒の報告も無くなっている。

## 【介護ロボットの不都合な点】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。  
アムスは、今のところ特に不都合な点は見受けられない。コールマット・コードレスは、横に長い作りのため、マットを踏まずに跨いでしまい、反応しないことが一度あった。以前使っていたセンサーと併用して使用している。

(6)

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年 3月10日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 市川朝日会	特別養護老人ホーム サンライズ市川	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	「aams（アムス）介護」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年 1月29日	10台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b>		
※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 体調不良者や看取りケア対応中の方への対応を行いやすく、 脈拍、呼吸、体動を波形で確認し、異変時はアラート音が鳴るので直ぐに駆けつける ことができる。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b>		
※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用 状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 アムスを導入することにより、体調不良者、看取りケア対応中の方、睡眠状況 把握したい方の情報が簡単に取れ介護職員の負担軽減に繋がっている。 また、入居者、家族にとっても安心感があり満足度があがっている		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b>		
※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。		
機械の使用方法の徹底に手間がかかる		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年4月8日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 豊友会	特別養護老人ホーム 一宮喜楽園 特別養護老人ホーム 一宮喜楽園ユニット型	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り機器	見守り介護ロボット aams	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 2年 3月 11日	6台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b>		
※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ベット上で体動があるためベットからの転落の危険性のある方に使用した		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b>		
※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 排泄介助が頻回な方が同ユニットによりかけつけるタイミングが難しい状況にあったが、見守り介護ロボット導入に伴い他利用者への対応が集中して出来るようになった。精神的負担軽減につながっている。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b>		
※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 特に不都合はない。危険な状況を未然に防げるという職員の安心感につながっている。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 31日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 梅香会	特別養護老人ホーム 矢那梅の香園	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援	① aams <sup>®</sup> 介護本体 B018-AAMSK ② 管理サーバー L6-10	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 2年 3月 6日	① 5台 ② 1台	

## 【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】

※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

認知症を患っている利用者様に対して毎日設置することにより、利用者様のベッド上での行動パターンを把握することができた。特に心拍数の把握により、眠りに入る時間帯がわかり、居室を訪室することなくパソコン上で確認することができた。また、ベッド上から起き上がったことも把握できるため、行動を起こした際に介護士が訪室することができ、転倒・転落を未然に防ぐことができた。

- ・看取り介護の利用者様に対して毎日設置しモニターの代用とした。モニターとして代用することで、心拍数の確認により生存を確認することができた。

## 【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】

※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。

機器を設置したことにより、介護士が訪室する回数が半分程度に軽減。

- ・介護士は、利用者様の就寝確認をする際に覚醒させてしまうのではないかと精神的負担があったが、訪室しなくても、介護ステーションにあるパソコン上で確認することができ、介護士の負担軽減につながった。

- ・離床センサーマットと違い心拍数を確認することができ、覚醒しているための行動なのか、単なる寝返りなのか、訪室せずパソコン上で確認ができ、介護士の負担軽減につながった。

- ・以前は、看取り介護を実践していくうえで、モニターを設置していたため、利用者様から配線が伸びている状態であった。見た目も生々しくご家族が面会された際には、心配してしまうこともあった。最後を迎える際には、モニターが必要と考えられ

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 31日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 梅香会	特別養護老人ホーム いわね潮の香園	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	センサーマット arms (アームス)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 2 年 3 月 9 日	3台	
【介護ロボットの使用状況(使用する業務・使用頻度等)】		
※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 夜間帯、体動が激しくベット等から転落の危険リスクが高い利用者に使用し、データ化する事		
【介護ロボットの導入効果(導入による業務改善状況等)】		
※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 転落リスクが著しく高い利用者に使用する事により、巡回回数の軽減や同時センサー音の際、優先して訪室する居室が決められた。		
【介護ロボットの不都合な点】		
※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 センサーマット自体の設置は簡易的であったが、そのデータを取り込むPC設定等については多少労力がかかりながらその設定を行った。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月18日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 康和会	特別養護老人ホーム オレンジガーデン	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り機器	株式会社バイオシルバー ①見守り介護ロボット『aams』型式：B018-AAMSKS ②『bio next（バイオネクスト）』（無線）-人感センサーなし 型式：BSR03NRXHL	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年2月21日	① 1台 ② 1台	

## 【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】

※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

- ① 利用者の呼吸、心拍をCW室のPCから確認ができる。新規利用者や体調不良者に使用し。利用者の様子の見える化、エビデンス化を図る。利用者を選定し毎日使用している。
- ② 利用者のベッドからの転落事故を防ぐため、機器と利用者の状況を鑑みながら選定し、毎日使用している。

## 【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】

※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。

- ① CW室から、バイタル異常者の発見ができる為、訪室の回数を減らすことができるが、現在はバイタルの異常が出ていない。職員の精神的な負担軽減はヒヤリングにより確認出来ている。
- ③ 利用者の転落事故につながる動作の初動で機器が感知し、アラートが鳴る為、訪室の回数を減らすことができている。

## 【介護ロボットの不都合な点】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。

- ① 台数が増えた時に、画面上の操作が混乱しないか懸念はある。
- ② 体重が軽く、荷重が少ないと反応しないことがある。

(別紙2)

## ②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 11日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 透友会	特別養護老人ホーム 有楽苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	aams 介護セット B018-AAMSK 管理マスターサーバーL1-5	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 2年 2月 10日	3台	

## 【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】

※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

離床センサーとしても利用できるので体調の悪い方のモニターと離床センサーとしての両方で使用しています。

## 【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】

※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。

コンセントがあれば持ち運び可能なので色々な場所で離れた居室のベッド上で利用者がどのような状態なのかが解るので介護・看護職員から便利だといわれています。

具合が悪い方が出た場合には特に高い効果を発揮しており、居室への訪問回数を減らすことが可能になりました。

## 【介護ロボットの不都合な点】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。

特になし

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年4月6日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人児童愛護会	特別養護老人ホーム一宮苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り介護ロボット aam	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年3月11日	5台	

## 【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】

※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

令和2年3月11日に対象機器の納品がありました。新型コロナウィルス対策の為、業者の館内への立ち入り、特に入所者の居室への立ち入りを制限している為、機器の設置ができておりません。

## 【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】

※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。

## 【介護ロボットの不都合な点】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。

(6)

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月31日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人白山会	星久喜白山荘	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社バイオシルバー aams 介護セット B018-AAMS 管理マスターサーバー L6-10	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年3月12日	3台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
使用する業務：入居者様のADLの低下に伴い、呼吸・心拍数等バイタルサインにおいての見守りとその状の把握。また、睡眠時間が規則正しくとれているかの確認。		
使用頻度：毎日使用		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
<ul style="list-style-type: none"> <li>入居者様ご本人の日中・臥床時の身体状況の把握と夜間帯においての睡眠状態の確認業務では、職員の安心感も含め確実に訪室する回数や心労が減少。</li> <li>夜間帯の睡眠状況や覚醒状況がデータとして把握する事が出来ている。</li> <li>転倒や転落のリスク度を知る事ができる。</li> <li>データにて、心拍数や呼吸、体動、睡眠がグラフでわかり、迅速な対応が取れる。</li> <li>ベッドセンサーの設置が非常に簡単である。</li> </ul>		
【介護ロボットの不都合な点】		
<ul style="list-style-type: none"> <li>離床臥床後に再度センサーが反応してしまう。</li> <li>ベッドリモコンにナースコールを切るボタンがあると便利</li> <li></li> </ul>		